

学校番号	406
------	-----

## 令和3年度 美術科

教科	芸術	科目	美術Ⅱ	単位数	2単位	年次	2年次
使用教科書	美術2（光村出版）						
副教材等							

### 1 担当者からのメッセージ(学習方法等)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・感じ取ったことから考える「絵画・彫刻」、目的や機能から考える「デザイン」、感じ取ったこと・目的や機能から考える「映像メディア表現」と「鑑賞」の分野について学習します。</li> <li>・美術Ⅰで学んだ基礎を生かして、より多彩な表現に取り組めます。多彩な表現に触れ、自分なりの感じ方や見方、表現を深めていきましょう。</li> </ul>
---

### 2 学習の到達目標

美術の幅広い活動を通して、生涯にわたり美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、美術文化についての理解を深める。
--

### 3 学習評価(評価規準と評価方法)

観 点	a: 美術への関心・意 欲・態度	b: 発想や構想の能力	c: 創造的な技能	d: 鑑賞の能力
観 点 の 趣 旨	美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。	感性や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。	創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて、表現方法を工夫している。	美術作品などの表現の工夫や美術文化などを理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。
評 価 方 法	制作の様子 ワークシート 鑑賞活動やグループワークの様子	ワークシート アイデアスケッチ 制作途中の作品 作品	制作途中の作品 作品	ワークシート 発言内容

上に示す観点に基づいて、学習のまとめごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。

学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

#### 4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
一学期	美術のいろいろ	【鑑賞】 オリエンテーション:教科書などを鑑賞し、1年間の授業でなにを大切にしてほしいか学び、「美術Ⅱ」の学習イメージを持つ。	○			○	a: 美術の多様な表現に関心を持ち、これからの学習意欲を高めている。 d: 美術作品などのよさや美しさを感じ取り、美術の働きや文化についての理解を深めている。	学習活動の様子
	モダンテクニックの世界	【絵画・彫刻】【鑑賞】 モダンテクニック基礎 モダンテクニック体験:スパッタリング、にじみ・たらし込み、ドリップング、スタンピング、デカルコマニー、コラージュ、パチック、フィンガーペインティング、スクラッチ、フロッタージュ、マーブリング アイデアスケッチ 制作:イラストボードに4つ以上のモダンテクニックを使って作品を制作する。 鑑賞会	○	○	○	○	a: 美術の多様な表現に関心を持ち、不規則な形や偶然うまれた色彩などの働きを考えながら表現している。 b: 多様な表現形式の特性を生かし、形や色彩を工夫して表現の構想を練っている。 c: 偶然性のある表現の中に目的や意図を見出し、条件や計画を基に表現している。 d: 作者の意図や表現の工夫、よさや美しさなどを感じ取り、モダンテクニックを通して美術に対する見方、考えを深めている。	制作の様子 制作途中の作品 鑑賞ワークシート 作品
二学期	切り絵の世界	【絵画・彫刻】【デザイン】 切り絵基礎、練習 切り絵の下絵作成:写真などを基に、切り絵用のデザインを考える。下絵の切り抜く部分は白く残し、切り抜かない部分は黒く塗る。マーカーや鉛筆を使う。 制作:下絵を基にカッターナイフで切り絵を制作する。	○		○		a: 切り絵のデザインや白黒で表現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。 c: 切り絵の仕組みを理解し、意図に応じて表現方法を工夫し、主題を追及して表現している。	ワークシート 制作の様子 切り絵用デザイン 制作途中の作品 作品

	ダンボールアート	<p>【絵画・彫刻】【鑑賞】</p> <p>ダンボールでつくられた作品鑑賞。</p> <p>アイデアスケッチ：グループごとに目的やテーマを決める。テーマに沿ったダンボールデザインを各自で考える。</p> <p>ダンボールアート体験：ダンボールでの多様な表現を学び、体験する。</p> <p>制作：ダンボールと接着剤のみで制作を行う。</p> <p>展覧会をつくる：教室を美術館に見立てて完成した作品を展示する。鑑賞</p>	○	○	○	○	<p>a：身近な素材で表現することに関心を持ち、素材の持つ特性の面白さなどを考えながら構想を練り、表現している。</p> <p>b：加工しやすいダンボールを素材に、目的、機能、美しさなどから主題を生成し、柔軟な考えを基にして表現の構想を練っている。</p> <p>c：目的や意図に応じて、ダンボールの特性を生かし表現方法を工夫し、計画を基に表現している。</p> <p>d：他者の作品から、美術の自由な表現を感じ取り、生活や社会を心豊かにする美術の働きや作品などについて理解を深めている。</p>	<p>制作の様子</p> <p>アイデアスケッチ</p> <p>制作途中の作品</p> <p>鑑賞活動の様子や発言内容</p> <p>作品</p> <p>鑑賞ワークシート</p>
三学期	自分の靴を描こう！	<p>【絵画・彫刻】</p> <p>自分の靴を用意しておく。</p> <p>エスキースデッサン：画用紙に鉛筆と練りゴムでデッサンする。靴紐や模様など細部を生かし、工夫して表現させる。</p>	○		○		<p>a：モチーフの特徴を表現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。</p> <p>c：鉛筆の幅広い表現を理解し、細部までしっかり工夫して表現している。</p>	<p>デッサン</p> <p>制作の様子</p> <p>制作途中の作品</p> <p>作品</p>
	デザインを考える	<p>【デザイン】</p> <p>【映像メディア表現】【鑑賞】</p> <p>デザイン基礎：モノのデザイン、ポスターのデザインからファッション、写真、CMなどのメディア表現について学ぶ。</p> <p>アイデアスケッチ：デザイン基礎で学んだ手法を使って、デザイン作品を制作、構成する。テーマは「色」。グループワーク。</p> <p>制作：選択したメディア表現の特性を踏まえ、アイデアスケッチを下地に制作する。</p> <p>合評会</p>	○	○	○	○	<p>a：テーマを基にメディアの特性を生かして表現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。</p> <p>b：メディアの特性を踏まえ、目的を基に主題を生成し、形体、色彩などを工夫して表現の構想を練っている。</p> <p>c：カメラやコンピューターなどの様々な用具の特性を理解し、効果的な表現方法や編集を工夫して表現している。</p> <p>d：メディア表現の特質や視覚的効果を生かした独自の表現効果などを感じ取り、作品の主題や作者の表現意図、効果的な表現の工夫などを読み取り、作品や作者について理解している。</p>	<p>制作の様子</p> <p>ワークシート</p> <p>アイデアスケッチ</p> <p>制作途中の作品</p> <p>鑑賞活動の様子や発言内容</p> <p>作品</p> <p>鑑賞ワークシート</p>

※ 表中の観点について a:関心・意欲・態度 b:思考・判断・表現 c:技能 d:知識・理解

※ 年間指導計画(例)作成上の留意点

・原則として一つの単元(題材)で全ての観点について評価することとなるが、学習内容(小単元)の各項目において特に重点的に評価を行う観点(もしくは重み付けを行う観点)について○を付けている。